御中

試 験 成 績 書

年　　月　　日

工事名

品　名　　6　　号

福 原 産 業 株 式 会 社

本　社　広島県東広島市黒瀬町国近604-2
TEL(0823)82-8588　FAX(0823)81-0368
E-mail info@fukuhara-gg.jp
http://www.fukuhara-gg.jp

試験室　広島県東広島市黒瀬町小多田142-1
TEL(0823)82-8588　　FAX(0823)82-8533

骨材試験成績表

試験報告用紙

材料種類	６号	依頼者	
目的	品質検査	使用場所	
試料採取場所	広島県東広島市黒瀬町小多田	報告年月日	２０２６年 ４月 ９日
材種		報告者	平賀 淳

試験項目		規格値	試験項目		規格値
密度 表乾	g/cm³ 2.62		軟石量	% 0.3	
密度 絶乾	g/cm³ 2.60				
密度 見掛	g/cm³ 2.65				
吸水量	% 0.68				
安定性試験	% 0.3				
単位容積質量	g/cm³ 1.52				
微粒分量	% 0.4				
ﾛｻﾝｾﾞﾙｽすりへり試験	% 11.4				

骨材粒度フルイ分け	フルイ目の開き	粗骨材６号						合成粒度	粒度範囲	予定粒度
通過重量百分率%	５３ mm									
	３７．５									
	３１．５									
	２６．５									
	１９	100.0								
	１６									
	１３．２	96.4								
	９．５	68.6								
	４．７５	7.7								
	２．３６									
	１．１８									
	備 考 ※粗粒率＝６．２４									

福原産業㈱

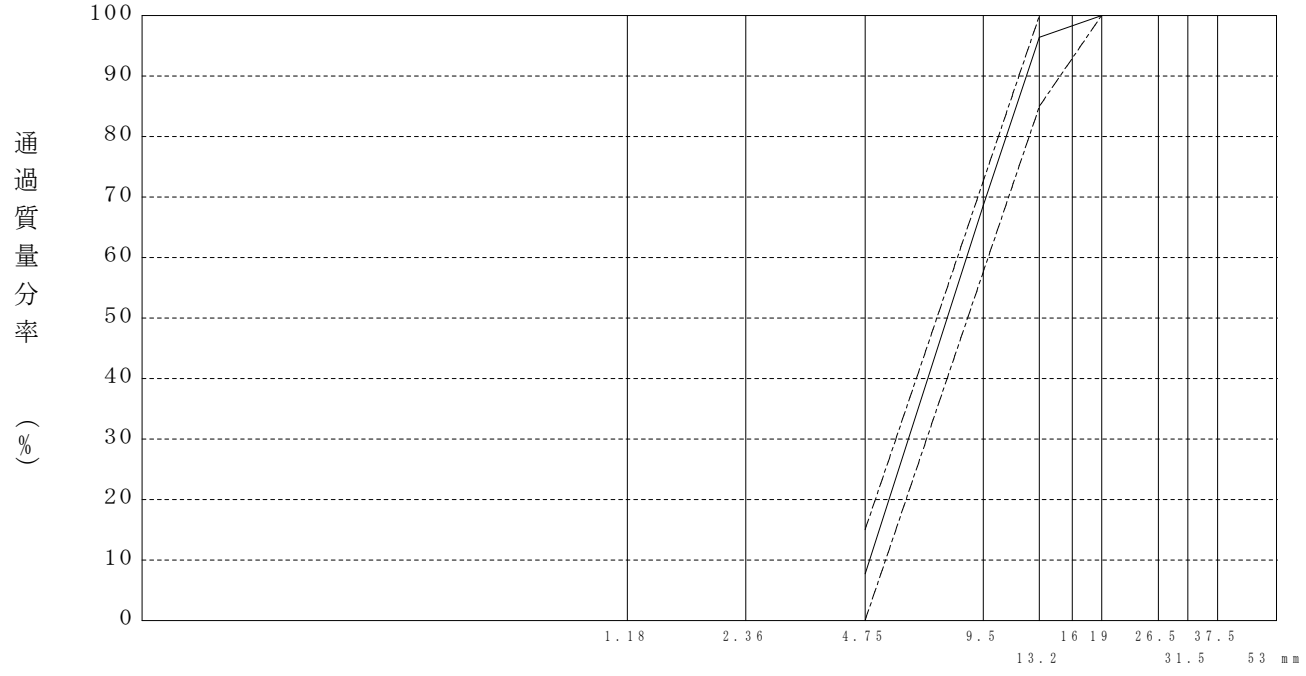
JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 8日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

ふるい目の呼び寸法	加積残留質量＋容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量分率 (%)
53 mm							
37.5							
31.5							
26.5							
19			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
16							
13.2			110.9	110.9	3.6	3.6	96.4
9.5			967.6	856.7	27.8	31.4	68.6
4.75			2844.3	1876.7	60.9	92.3	7.7
2.36							
1.18							
受け皿			3081.6	237.3	7.7	100.0	0.0
＜粗粒率＞	6.24						



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 9日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

骨材の最大寸法 ＿＿＿＿＿＿ mm

試験時の水温 20.0 ℃　　水の密度(A) 0.9982 g/cm³

測定番号	1	2	3	4
① 表乾試料＋容器質量 (g)	2653.8	2506.3		
② 容器質量 (g)	485.4	498.1		
③ 表乾試料質量 (g) ①－②	2168.4	2008.2		
④ (かご＋試料) 水中質量 (g)	1759.8	1660.8		
⑤ かごの水中質量 (g)	417.5	417.4		
⑥ 試料の水中質量 (g) ④－⑤	1342.3	1243.4		
⑦ 表乾密度 (g/cm³) $\frac{③}{③-⑥}\times A$	2.62	2.62		
平均値	2.62			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)	2153.5	1994.8		
⑨ 絶乾密度 (g/cm³) $\frac{⑧}{③-⑥}\times A$	2.60	2.60		
平均値	2.60			
⑩ 見掛密度 (g/cm³) $\frac{⑧}{⑧-⑥}\times A$	2.65	2.65		
平均値	2.65			
⑪ 吸水率 (%) $\frac{③-⑧}{⑧}\times 100$	0.69	0.67		
平均値	0.68			

備考

JIS A 1122	骨材の安定性試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 10日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

試料採取場所 東広島市黒瀬町小多田　　試験用溶液の密度 1.160

試験用溶液の種類 Na2SO4　　繰返し回数 5 回

測定番号	ふるいの呼び寸法で区分した各群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
			ふるい分け試験		試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)
	通るふるい	留まるふるい	残留質量 (g)	各群の質量百分率 (%)			$(1-\frac{④}{③})\times 100$	$\frac{②\times⑤}{100}$
1	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2	247.5	9.7				
	13.2	9.5	903.1	35.4	826.2	823.7	0.3	0.1
	9.5	4.75	1400.6	54.9	722.8	719.9	0.4	0.2
	4.75	2.36						
	合計		2551.2		骨材の損失質量百分率		Σ⑥	0.3
2	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5						
	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	合計				骨材の損失質量百分率		Σ⑥	

備考　20mmより大きい粒径の骨材数 ＿＿＿＿個

試験後異常が認められた骨材数 ＿＿＿＿個

破壊状況

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験および実積率試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 8日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

材料の詰め方 棒突き法

測定番号	1	2
① 容器の容積 (l)	9.860	9.860
② 試料と容器の質量(kg)	19.508	19.514
③ 容器質量(kg)	4.510	4.510
④ 試料質量 ②－③ (kg)	14.998	15.004
⑤ 容器中の試料の質量 / 容器の容積	1.521	1.522
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	----	----
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	----	----
⑧ 単位容積質量 ⑤または ⑤×⑦/⑥	1.52	1.52
⑨ 平均値	1.52	
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00
⑪ 許容偏差（平均値×0.5%）	0.01	
⑫ 絶乾密度	2.60	
⑬ 実積率 ⑧/⑫×100(%)	58.5	58.5
⑭ 平均値 (%)	58.5	

考察

※試料は絶乾状態のものを使用した。

JIS A 1103	骨材の微粒分量試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 9日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

骨材の最大寸法 ＿＿＿＿＿＿ mm　　乾燥試料質量 ＿＿＿＿＿＿ g

試験番号		式	1	2	3
①	水洗い前の試験質量		1529.7	1531.5	
②	水洗い後の試料質量		1524.4	1524.8	
③	流出した試料質量	③＝①－②	5.3	6.7	
④	75μmふるいを通過する量の百分率	③／①×100	0.3	0.4	
	平均値		0.4		
⑤	洗い水から得られる残留物の乾燥質量				
⑥	検算	⑤／①×100			
	平均値				

JIS A 5001 JIS A 1121	ロサンジェルス試験機による 粗骨材のすりへり試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 9日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

骨材の種類 砕石　　鉄球の数 8 個

粒度区分 C 16～4.75　　鉄球の質量 3318.7 g

試料質量 5000.0 g　　回転数 500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
				1			2		
	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75									
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
16									
13.2									
9.5	0.0	0.0	100.0						
4.75	2500.0	50.0	50.0						
2.36	5000.0	100.0	0.0						
1.7									

すりへり試験結果

測定番号	1	2
① 試験前の試料質量 (g)	5000.0	5000.0
② 試験後の試料質量 (g)	4567.2	4813.4
③ 1.7 mmふるい 残留物の水洗い後の質量 (g)	4365.0	4494.9
④ すりへり損失質量 (g)	635.0	505.1
⑤ すりへり減量 (%)	12.7	10.1
⑥ 平均値	11.4	

備考

JIS A 1126	粗骨材中の軟石量試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 9日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 6号　　試験者 平賀 淳

試料採取場所 東広島市黒瀬町小多田

測定番号	ふるいの呼び寸法で区分した各群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
			ふるい分け試験		各群の試料質量および個数 (g)(個)	各群の軟石粒の質量および個数 (g)(個)	各群の軟石質量および個数百分率 (%)	軟石質量百分率 (%)
	通るふるい	留まるふるい	残留質量(g)	各群の質量百分率 (%)			$\frac{④}{③}\times 100$	$\frac{②\times⑤}{100}$
1	53	37.5						
	37.5	19						
	19	13.2	248.6	9.7				
	13.2	4.75	2122.3	82.8	885.1	3.2	0.36	0.3
					815.4	2.9	0.36	
	4.75	2.36	192.2	7.5				
	合計		2563.1		粗骨材の軟石百分率		Σ⑥	0.3
2	53	37.5						
	37.5	19						
	19	13.2						
	13.2	4.75						
	4.75	2.36						
	合計				粗骨材の軟石百分率		Σ⑥	